

11月30日はつくば市民の日です。

学校給食では、つくば市民の日に合わせ、つくば市のキャラクター・フックン船長が焼き印された卵焼き、北条米を使用したお米のムースをはじめ、つくば市産の食材（黒米・野菜等）をふんだんに使用した特別メニューを提供しました。



そんななか、田井小学校、吾妻小学校、沼崎小学校では、給食で使用する食材を栽培されている生産者を学校に招き、作物栽培についてのこだわりや苦労などをお話いただきました。



中島昭夫さん（米）



鈴木栄さん（なめこ）



白石悟さん（しいたけ）



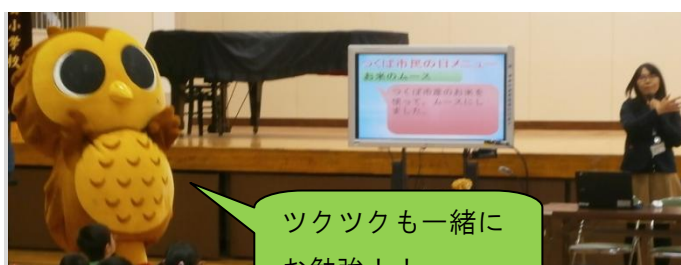
山田英雄さん（ヒラタケ）



貝澤秀和さん（キャベツ）



飯島秀幸さん（小松菜）



ツクツクも一緒に勉強!!

お話を聞いた後は生産者を囲んで楽しく給食をいただきました。この日はいつも増してよく食べていました。

完食☆



つくば市では、お話いただいた生産者以外にも、安心・安全でおいしい作物を育ててくださっている方がたくさんいます。大切に育てられた作物は、給食センターでおいしく調理され、子ども達に届けられています。子ども達がいつまでも元気でいられるように、健やかに育つように—そんな沢山の人の思いが詰まった給食を、毎日「ありがとう」という気持ちをもって食べてほしいと思います。